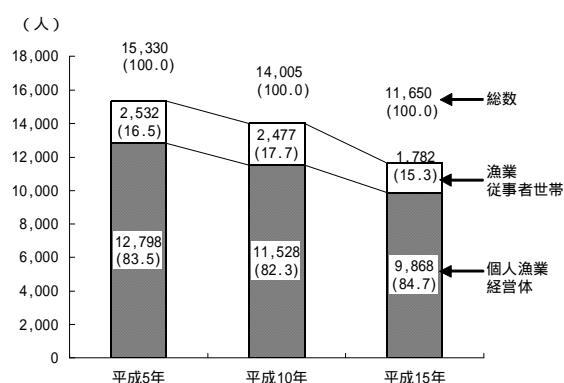


〔 〕海面漁業の就業構造

1 漁業世帯員数の推移

漁業世帯員数は、1万1,650人で、10年に比べ2,355人（16.8%）減少した。個人漁業経営体の漁業世帯員は、9,868人（全世帯員数に占める割合84.7%）、漁業従事者世帯の漁業世帯員は1,782人（同15.3%）で、10年に比べそれぞれ1,660人（14.4%）、695人（28.1%）減少した。

図15 漁業世帯員数の推移



2 漁業就業者

漁業就業者数は4,283人で、10年に比べ436人（9.2%）減少した。

(1) 出身世帯別漁業就業者数

漁業就業者を出身世帯別にみると、個人漁業経営体出身が3,682人（全漁業就業者数に占める割合86.0%）、漁業従事者世帯出身が601人（同14.0%）で、10年に比べそれぞれ286人（7.2%）、150人（20.0%）減少した。

第7表 出身世帯別漁業就業者数

単位：人

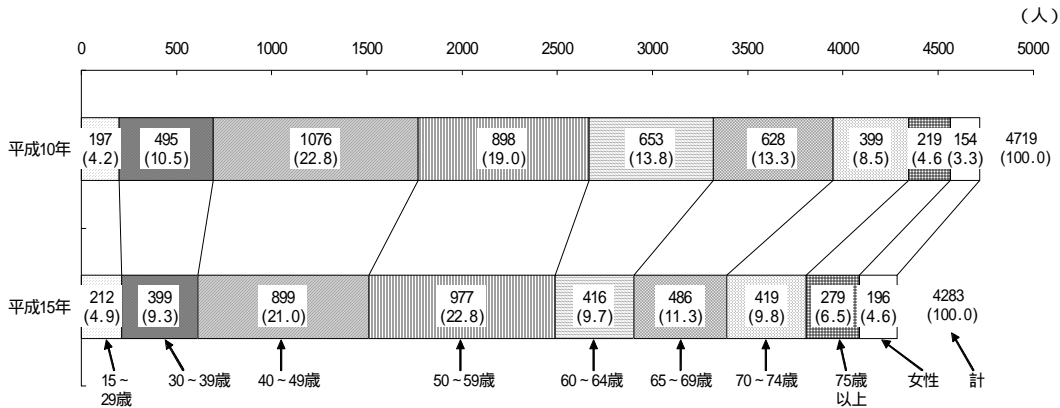
区分	平成15年	平成10年	構成比(%)		対10年比	
			平成15年	平成10年	増減数	増減率(%)
計	4,283	4,719	100.0	100.0	436	9.2
個人漁業経営体出身	3,682	3,968	86.0	84.1	286	7.2
漁業従事者世帯出身	601	751	14.0	15.9	150	20.0

(2) 性別・男子年齢別漁業就業者数

漁業就業者を性別にみると、男性は4,087人（全漁業就業者数に占める割合95.4%）、女性は196人（同4.6%）で、10年に比べそれぞれ478人（10.5%）の減少、42人（27.3%）の増加となった。

男性を年齢階層別にみると、15～19歳、25～29歳、50～54歳、70歳以上の各階層で増加した他は各階層とも減少した。

図16 性別・男子年齢別漁業就業者数の推移



(3) 自営・雇われ別漁業就業者数

漁業就業者を自営漁業、雇われ別にみると、自営漁業のみ又は主として自営漁業に従事した自営漁業就業者数は3,640人（全漁業就業者数に占める割合85.0%）、漁業雇われのみ又は主として漁業雇われに従事した漁業雇われ就業者数は643人（同15.0%）で、10年に比べそれぞれ269人（6.9%）、167人（20.6%）減少した。

(4) 沿岸・沖合・遠洋別漁業就業者数

漁業就業者に従事した漁業種類と漁船のトン数により分類した沿岸、沖合・遠洋に区分すると、沿岸漁業就業者数は4,037人（全漁業就業者数に占める割合94.3%）、沖合・遠洋漁業就業者数は246人（同5.7%）で、10年に比べそれぞれ228人（5.3%）、208人（45.8%）減少した。

第8表 自営・雇われ別、沿岸、沖合・遠洋漁業別漁業就業者数

単位：人

区	分	平成15年	平成10年	構成比(%)		対10年比	
				平成15年	平成10年	増減数	増減率(%)
計		4,283	4,719	100.0	100.0	436	9.2
自営・雇われ別	自営漁業のみ及び主として自営漁業	3,640	3,909	85.0	82.8	269	6.9
	漁業雇われのみ及び主として漁業雇われ	643	810	15.0	17.2	167	20.6
沿岸、沖合・遠洋別	沿岸漁業就業者	4,037	4,265	94.3	90.4	228	5.3
	沖合・遠洋漁業就業者	246	454	5.7	9.6	208	45.8